みやこのじょう社協
miyakonojo shakyo
広報　第48号
平成26年6月15日発行

ごー！ごー!! ちいき

都城市総合社会福祉センターは、須田記念館跡地に昭和59年4月1日に建設され、今年で30年を迎えました。今後も「誰もが安心して暮らせる地域づくり」の拠点として取り組んでまいりますのでよろしくお願いいたします。

1983年（須田記念館）

1984年（福祉センター完成）

2004年（20周年記念事業イルミネーション）

都城市総合社会福祉センター 開館30周年

社会福祉法人都城市社会福祉協議会　〒885-0077 宮崎県都城市松元町4街区17号
Tel 0986（25）2123　Fax 0986（25）2103　E-mail info@m-syakyo.or.jp　URL http://www.m-syakyo.or.jp

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

都城市総合社会福祉センター開館30周年
社会福祉協議会広報紙で振り返る
社会福祉法人都城市社会福祉協議会 30 年の歩み

1978 年（昭和 53 年）
・旧都城市社会福祉協議会（現本所）社会福祉法人認可

1980 年代
■1984 年（昭和 59 年）
・都城市総合社会福祉センター落成

■1985 年（昭和 60 年）
・社会奉仕活動センター開設

■1986 年（昭和 61 年）
・第 1 回都城市福祉まつり開催

■1987 年（昭和 62 年）
・都城市点字図書館開館

1990 年代
■1992 年（平成 4 年）
・都城市志和池福祉センター開設

■1993 年（平成 5 年）
・ふれあいのまちづくり事業受託
・ウエルネスハートセンター開設
・都城市社会福祉施設等連絡会設立

■1995 年（平成 7 年）
・地域リーダー養成塾開講
・都城ボランティア協会設立
・都城市ボランティアセンター開設

■1997 年（平成 9 年）
・都城市社会福祉普及推進校連絡会設立

■1998 年（平成 10 年）
・24 時間ホームヘルプサービス開始
・地区社会福祉協議会モデル事業実施
・都城市障害者生活支援センター開設

■1999 年（平成 11 年）
・重度心身障害者等移動支援事業開始

（社協だより S59 年 5/15 号）

福祉センターオープンの特集号！

（社協だより S61 年 5/15 号）

第 1 回福祉まつり様子！

（ふくしみやこのじょう H7 年夏号）

都城市ボランティアセンター開設

（いきいきちいき H9 年 3 月号）

地域の仲間づくり・生きがい作りを目的としたいきいきサロン（いたっみろかい）事業

（いきいきちいき H9 年 7 月号）

都城市社会福祉普及推進校連絡会設立

（いきいきちいき H11 年 1 月号）

民生委員や福祉協力員による見守り活動

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

（いきいきちいき H12 年 7 月号）

総合的な学習の時間導入に伴い体験型福祉学習が広まる

（いきいきちいき H17 年 4/15 号）

社会福祉センター開館 20 周年事業第 20 回福祉まつり会員感謝祭開催

（ごーごー☆ちいき H20 年 8/15 号）

旧町において地域福祉計画が策定され、市内 15 地区の地域福祉計画が整備される

（ごーごー☆ちいき H23 年 4/15 号）

『ボランティア宣言』及び『ボランティアの日』の制定

（ごーごー☆ちいき H23 年 6/15 号）

『都城市ファミリー・サポート・センター』開設

（ごーごー☆ちいき H24 年 4/15 号）

『みやこんじょボランティアフェスティバル 2012』を南九州大学都城キャンパスにて開催

2000 年～

■2000 年（平成 12 年）
- 地域福祉権利擁護事業受託
- 全社協「地域福祉計画に関する調査研究モデル事業」受託
- 高齢者軽度生活援助事業開始

■2002 年（平成 14 年）
- 「都城市地域福祉計画」「11 地区地域福祉（活動）計画」の策定
- 「ボランティアまつり」の開催

■2003 年（平成 15 年）
- 第 2 次都城市地域福祉活動計画策定
- 全社協「地域福祉権利擁護事業と成年後見制度の連携に関するモデル事業」受託
- てんじとしょかんサマースクール開校

■2004 年（平成 16 年）
- 20 周年記念事業の実施
- 日本地域福祉研究所主催「第 10 回地域福祉実践研究セミナー」開催

■2006 年（平成 18 年）
- 新 都城市社会福祉協議会発足
- ニッセイ財団「高齢社会先駆的事業助成」実施（～2008 年）

■2007 年（平成 19 年）
- 旧町における地域福祉計画策定

■2008 年（平成 20 年）
- 県社協「地域福祉コーディネーターモデル事業」受託

■2009 年（平成 21 年）
- 地域福祉実践研究九州セミナー開催
- 第 2 次都城市地域福祉計画策定
- 公立保育所の民営化に伴い、前田・大牟田・縄瀬・笛水・谷頭保育園運営開始

■2011 年（平成 23 年）
- 都城市ファミリー・サポート・センター開設
- 新燃岳噴火に伴う「都城市災害ボランティアセンター」設置
- 「ボランティア宣言」および「ボランティアの日」制定

■2012 年（平成 24 年）
- みやこんじょボランティアフェスティバル 2012」開催
- 子ども・子育て応援基金「みやこんじょ子どもスマイル助成金」開始
- 都城市障害者虐待防止センター開所

■2014 年（平成 26 年）
- 大牟田保育園新園舎完成

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

平成25年度事業報告 ダイジェスト

明日のボランティア活動につなげるために

○みやこんじょボランティアフェスティバル２０１４

新燃岳噴火災害を経験した後にボランティア宣言を行い、それまでの福祉まつりから更なるボランティアの絆と輪を広めるために「みやこんじょボランティアフェスティバル」を開催してから3年が経ちました。

3月9日当日は、「ボランティアへの想いは、みんな違ってみんないい！」をテーマに、ボランティアや市民活動も含めた様々なプログラムが催され、参加団体88、参加者3,000人と、学生ボランティアからシニアまで多くの協力と来場のもと盛大に開催されました。

地域の福祉力を高めるために

○15地区における地域福祉活動の推進

15中学校において、地区社会福祉協議会・地域福祉協議会を中心に地域の特徴を活かした様々な地域福祉活動が展開されました。例えば高崎地区社会福祉協議会では「子供たちと高齢者の昔を語る会」として児童と地域の高齢者との交流事業として、地区の「助け合いの歴史」や「生活」「行事」「遊び」等の歴史を学び、後の世代に伝えていくための紙芝居を共に作る取り組みです。

今後は、このような機会を増やして、地域一体となった学習の支援を進めていきたいと思います。

視覚障がい者への情報発信のために

○点字図書館の新たな情報発信ツール

都城市点字図書館
〔公式〕Facebookページ
いいね！
都城市点字図書館フェイスブック　検索

点字図書・録音図書のデジタル化を推進し、視覚障がい者の情報環境の向上に取り組みました。

また、インターネット動画サイト「YouTube」による情報公開の継続や新しい取り組みとして〔公式〕Facebook ページを解説するなど、広く視覚障がい者福祉を啓発しました。

障がい者の生活を総合的に支援するために

○障害者ケアプラン事業　本格始動

「障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」（障害者総合支援法）が、平成25年4月1日から施行されたことに伴い、「障害者ケアプラン」の依頼が急増してきました。都城市障害者生活支援センターにおいても、計画相談支援事業所の中心的役割を担い、障害者ケアプラン事業が本格始動することになりました。

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

地域福祉活動の更なる充実を図るために

○平成25年度都城市地域福祉推進大会

10月24日に「平成25年度都城市地域福祉推進大会」が開催され、第1部は永年ボランティア活動や社会福祉に功労のあった31名・1団体、共同募金活動に功績のあった22団体にそれぞれ表彰状、感謝状の贈呈がありました。

第2部では「**受援力**（じゅえんりょく）を高める」をテーマにパネルディスカッションを行い、「日頃から“助けてください”“手伝ってください”と言える地域をつくっておくことが重要」と話されました。

協働の場づくりのために

○協働商談会inみやこんじょ

平成26年2月に、NPOや市民活動団体、行政、企業が一堂に集まる場として、第2回協働商談会を開催しました。都城市内をはじめ、三股町、えびの市、小林市、また鹿児島県からは志布志市、曽於市などから83団体148名の参加があり、協働に向けた情報交換や交流が積極的に行われ、実際に協働に結び付いた事例も数多くありました。

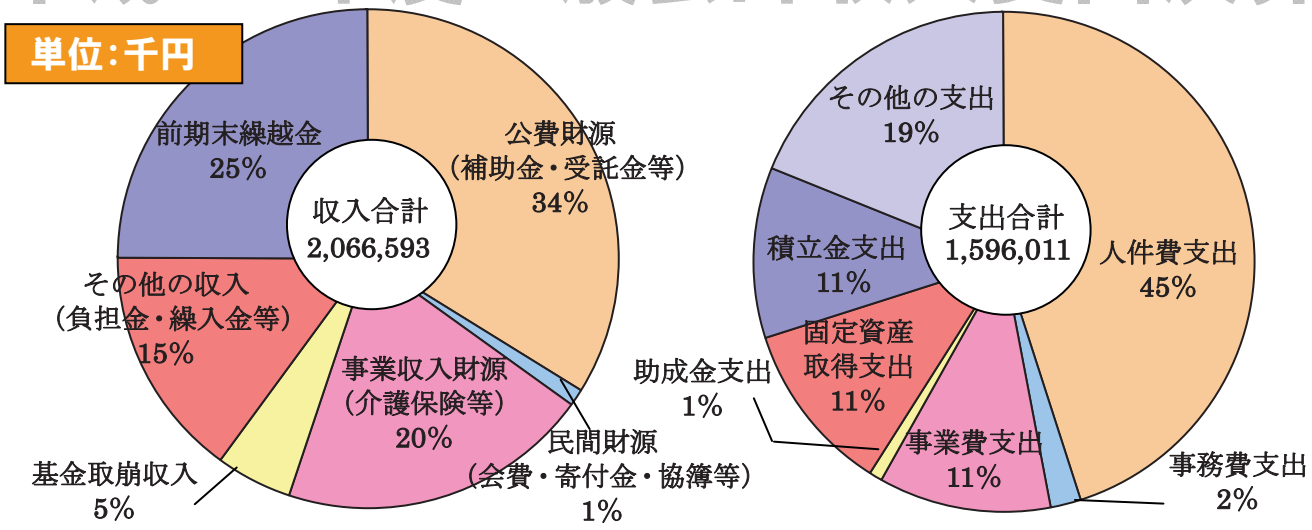
地域の子育て支援の拠点になるために

○大牟田保育園新園舎完成

平成23年度から準備を行い、局内プロジェクトチームを中心に協議を重ね、建設工事等をすすめてきた大牟田保育園の新園舎が平成26年3月24日に完成しました。今後、この大牟田保育園は、新園舎の機能を最大限に活かし、高崎地区内における中核的な保育園として期待される一方、平成27年4月からの子ども子育て支援新制度が導入に伴って、新たな保育園経営も求められることになっていきます。

平成25年度一般会計収入支出決算

単位：千円



この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金 情報玉手箱

“情報玉手箱”では、『赤い羽根共同募金』の情報やマメ知識をご紹介します。

都城を想う優しさが、今年も帰ってきました！

平成 26 年度は、134 団体（事業）に約 1400 万円が助成されます。この助成金は、昨年皆様からお寄せいただいた募金になります。

シニアサポート都城←

ひまわりサークル←

助成事業には、**赤い羽根ロゴマーク**と共に**「赤い羽根共同募金の助成を受けています」**の表示をお願いしています。皆様の身近で活用されている赤い羽根を探してみてください。

平成 25 年度事業報告は HP で公開します。是非ご覧ください。

http://hanett.akaihane.or.jp

共同募金出前講座 実施中！

山田子ども Vo ひまわり隊
出前講座の様子

■問合せ：都城市共同募金委員会　25-2123

社協会員募集!!

都城市社会福祉協議会は、「地域福祉を推進する民間の団体」として、地域住民（会員）の皆さまと地域福祉の向上に努めております。皆さまのご理解とご協力お願いします。

会費はどのように使われているの？

皆さまからいただいた会費は、都城市社協が独自に実施している様々な地域福祉推進事業の財源として大きな役割を果たしています。

会費にはどのような種類があるの？

- 一般会員　１口　　５００円
- 賛助会員　１口　１，０００円
- 特別会員　１口　５，０００円
- 法人会員　１口　１０，０００円

（※金額は年額）

募集期間はいつまで？

年間をとおして随時受付ています。
（７月～９月を強化月間としています。）

どこで納入できるの？

社会福祉協議会事務所に直接ご持参いただくか、郵便振込みでも納入できます。
（振込用紙は事務局にあります。）

■問合せ
社会福祉協議会　総務課（25-2123）まで

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

ボランティアを知ろう！

～自分にあった活動をみつけよう～

ボランティアは自分の関心のあるテーマ、自分にできることからはじめられるとても身近な活動です。ボランティア活動は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っています。

ボランティアの原則

- 自らすすんで行動（自主性・主体性）
- ともに支え合い、学び合う（社会性・連帯性）
- 見返りを求めない（無償性・無給制）
- よりよい社会をつくる（創造性・開拓性）

自分の興味や関心によって、また時間の余裕や生活スタイルで行いましょう。

ボランティア活動の例

高齢者・障がい者を対象とした活動

地域住民との交流ボランティア

災害時のボランティア活動

新燃岳噴火による降灰除去作業

特技や趣味を活かした活動

施設での演芸ボランティア

安心・安全なまちづくり活動

通学路の見守りボランティア

自然や環境を守る活動

どんぐりの植樹ボランティア

子どもや青少年を対象とした活動

子育てサロンボランティア

【ボランティアに関するお問い合わせ】TEL 25－7318　都城市ボランティアセンター　検索

お便り紹介！

4/15 号に掲載されていた、『みやこんじょボランティアフェスティバル 2014』では、約 200 名の学生ボランティアと多くのボランティア団体の参加のもと、盛会に開催された様子が印象に残りました。とてもすばらしいイベントだと思います。また、新年度の事業計画及び事務局体制も報告されていました。今年度の事業に期待します。　（高城町 S さん）

お便り募集！

「ごー!ごー!!ちいき」へのご意見、ご感想等を募集します。下記のあて先まで、住所・氏名・連絡先を明記してお送りください。お便りをいただいた方には記念品（図書券）を差し上げます。

〒885-0077 都城市松元町 4 街区 17 号　都城市社会福祉協議会「ごー!ごー!!ちいき」係
FAX 25－2103　Email info@m-syakyo.or.jp　URL http://www.m-syakyo.or.jp

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。

みなさまの善意ありがとうございます

社会福祉法人都城市社会福祉協議会では、みなさまからいただいた善意寄付や忌明寄付を福祉向上のために使わせていただいております。
掲載事項につきましては、ご本人の承諾を得ております。　【４月～５月受け入れ分】
なお、空欄（寄付内容等）につきましては、寄付者の希望により掲載しておりません。

○　善意寄付

※公職の候補者からの寄付はお断りしています。

敬称略　単位：円

■　都城本所

住所	寄付者	寄付内容
前田町	護国寺	（４月分）お米 34kg・（５月分）お米 46kg
鷹尾３丁目	有田　重紀	8,427
年見町	むつみ会　代表　重信　美佐子	50,000
都原町	毎月第１日曜神柱公園蚤の市フリーマーケット　桑畑 正春	2,000
大王町	都城市身体障がい者福祉協会　堂領　千里	10,160
早水町	花柳新櫻	100,000

■　高崎支所

住所	寄付者	寄付内容
大牟田	田中塗装　代表　田中義貞	78,950

○　忌明寄付

敬称略　単位：円

■　都城本所

住所	寄付者	故人	寄付内容
千町	村上　暁美	宮原 都美子	10,000
蓑原町	薬丸　宗美	ハツ子	20,000
上水流町	園田　富子	宜良	50,000
五十町	渡辺　美代	松雄	30,000
太郎坊町	村田　さつみ	通男	30,000
横市町	今山　止七枝	光則	30,000
上東町	服部　好広	節	20,000
金田町	日置　美子	石川 ハル子	20,000
高木町	中神　ユキ子	一男	30,000
上町	山田　紘子	丑一	50,000
早鈴町	東上床　敏子	スミエ	30,000
花繰町	杢下　信芳	キヨ	20,000
一万城町	今元　ツルエ	畝治	30,000
金田町	平田　靖子	純一	30,000
鷹尾３丁目	大平落　恵子	鏡園　善市	20,000
安久町	横山　一美	ミチエ	20,000
下水流町	徳留　ツルエ	勇作	20,000
金田町	瀬戸山 ユキエ	辰男	100,000
乙房町	森山　ヒサ	義弘	20,000
安久町	福永　勇二	節子	20,000
志比田町	赤塚　朝枝	中村 フミ	30,000
甲斐元町	吉川　重利	サキエ	30,000
庄内町	猪俣　テル子	盛一	30,000
安久町	有川　万里子	昭義	30,000
高木町	外杤保　純吉	元重	20,000
上水流町	重信　栄子	武久	30,000
今町	横山　ハツエ	忠次	30,000
梅北町	宮田　和文	テル子	30,000
野々美谷町	丸目　友子	ミヤ子	20,000
菓子野町	今村　壮二	キミ	20,000
安久町	落合　良一	シヅエ	20,000
千町	内山　節子	辰美	30,000
蓑原町	寺田　フキ	正治	50,000
五十町	田中　武光	チヱ子	20,000
若葉町	小林　米子	辰夫	30,000
一万城町	二川　弓子	幸示	50,000
菓子野町	志々目　チエ子	林	30,000
梅北町	假屋　五月男	サナエ	30,000
乙房町	今ヶ倉　毅	英子	30,000
上川東町	竹下　勝文	塩水 シヅ	30,000
今町	日髙　シマエ	清治	20,000
鷹尾３丁目	内村　ツヤ子	秋男	30,000
早鈴町	池田　光子	野下 サチ子	20,000
梅北町	櫻井　一美	トミ	30,000
神ノ山町	前田　雪絵	親一	20,000
菓子野町	志々目　ミチ	貫充	30,000
梅北町	井之上　ユミ子	俊祀	50,000
八幡町	前田　ツヤ子	信幸	10,000
乙房町	新町　ユキ	清治	20,000
鷹尾２丁目	山下　トキ子	重喜	30,000
丸谷町	満留　幸夫	クミ	50,000
早水町	山口　智文	政利	30,000
庄内町	鶴村　信一	信登	20,000
菓子野町	臼杵　秋義	ツヤ子	
郡元町	藤井　友子	龍誓	30,000
早鈴町	田中　定子	正男	20,000
北原町	村上　江美子	儀照	100,000
東町	藤﨑　昭次	チエ	30,000

■　山之口支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
麓３区	松永　拓雄	ツヤ子	20,000
正近	原口　セツ子	美徳	30,000
正近	近藤　幸市	山下 テルミ	20,000
飯起	山川　順子	黒木 ムツエ	

■　高城支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
大井手	木上　サキ子	茂	30,000
大井手	永倉　ヨシ	成枝ヨネ	
有水	福元　一夫	ハギ	30,000
穂満坊	山許　征美	アヤ	30,000
桜木	東　美枝子	カオル	30,000
穂満坊	荒川 ミヨ子	勇	
石山	龍　エダ	吉治	30,000
有水	渡辺　孝子	修	30,000
四家	二見　秀和	ミキ子	20,000
桜木	新地　秋美	キミ	
穂満坊	嶋田　昭子	福園逸郎	50,000
大井手	持井　道有	輝	50,000
石山	西畑　政美	フヂ子	50,000
大井手	金政　寅美	ヒミ	30,000
石山	永徳　テイ	榮次	30,000
大井手	有水　ミエ	虎男	30,000
穂満坊	中野　幸	芳子	30,000

■　山田支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
西椏	鈴木　ミク	正盛	50,000
万ヶ塚	郡司　キヌヨ	山﨑カスミ	20,000
脇之馬場	手塚　美智子	光一	
古江	別府　ツギ	四夫	20,000
石風呂	永井　鉄州	歌子	30,000
脇之馬場	手塚美智子	勉	
田中	和田　アヤ子	次夫	20,000
修行	戸越　クニエ	募	30,000

■　高崎支所

住所	寄付者	故人	寄付内容
大牟田	髙山　三郎	シツカ	30,000
笛水	枇杷　勝文	フジ子	30,000
江平	松下　貴久子	幸雄	30,000
江平	立山　光行	千秋	30,000
前田	牛谷　時夫	ミツ子	100,000
大牟田	脇屋　和子	明義	30,000
前田	黒木　ミツ	昭三	50,000
大牟田	新穂　辰代	昇	100,000
前田	池田　義行	リキ	50,000
大牟田	鍋東　久信	久子	30,000
	匿名	匿名	20,000

発行／社会福祉法人都城市社会福祉協議会　本所℡25-2123　山之口支所℡57-4577　高城支所℡58-3279　山田支所℡64-2200　高崎支所℡62-1216

この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しております。